

1 教育課程

- (1) 自ら考え、学び続ける力の育成
  - ① 「自ら考える」習慣の形成（見通し・考えを深め広げる・振り返る★）
  - ② 比較・分類・関連付け等の思考法の活用と対話的な学びの質の向上★
  - ③ 学びに向かう力の育成（見通し、学び合いと考えの形成、学びの振り返り）
  - ④ 探究的な学び、教科横断的な学び
- (2) 基礎・基本の定着と個に応じた学習指導の推進
  - ① どの子どもも参加する授業づくり★（中尾茂樹先生指導）
  - ② 理解と表現の連動★（理解したことを言語活動で表現）
  - ③ 習得と活用の連動
  - ④ 指導の個別化（繰り返し学習、学習タイムの工夫、家庭学習課題）
- (3) 道徳教育の充実
  - ① 他者や自己との対話により生き方についての考えを深める道徳科の授業★
  - ② 評価の充実と授業力向上
  - ③ 道徳科の授業公開
- (4) 外国語活動の推進
  - ① 英語を使って他者とコミュニケーションを図る力の育成
  - ② 英語活用の場の設定
- (5) 総合的な学習の時間の充実
  - ① つきたい資質能力の明確化★
  - ② 探究的な学習の継続
  - ③ 教科指導との関連づけ
  - ④ 情報活用能力育成（各教科指導との連携）
  - ⑤ コミュニケーション育成の視点を活かした協働的な学び
  - ⑥ 非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）発揮の実践の場
- (6) 特別活動の充実
  - ① つきたい力の明確化と子どもによる自己評価（キャリア教育と連動）
  - ② 非認知能力発揮と自覚の場★
- (7) 読書活動の推進
  - ① 読書活動の習慣化、読書の楽しさを味わわせる
    - ・きっかけづくり（学校）
    - ・環境づくり（家庭）
  - ② 教科と連動した読書活動★
  - ③ 市立図書館との連携★
  - ④ 家読等の習慣づくり

## 2 学校運営

- (1) 開かれた学校づくり
  - ① 家庭・地域との情報の共有化★（家庭訪問、電話、面談、通信など）
  - ② 地域の教育力の積極的な活用による教育環境の充実
- (2) 勤務時間の適正化
  - ① 学校全体の業務の点検と見直し（学校評価活用・子どもにとってどうか・教員にとってどうか）
  - ② 職員の働き方改革の推進★
  - ③ 定時退勤日等の完全実施
- (3) 生徒指導の推進（発達支持的生徒指導～「成長を促す」「発達を支える」★）
  - ① 基本的な生活習慣の定着（子どもの心のケアのためのアンケート実施と分析、対応策）
  - ② 自己管理能力の伸長（目標設定・実践・振り返り・改善等子どもによる PDCA）
  - ③ 子どもの内面に対する共感的理解、人間的ふれあいの重視、一人一人の良さや可能性の発揮
  - ④ 不登校への組織的対応（「不登校児童生徒への多様な支援に向けて」兵庫県教育委員会 R4.3 月）
- (5) いじめの問題に関する対応
  - ① いじめの積極的認知と未然防止と早期発見（アセス実施と分析★、情報共有、具体的取組と評価）
  - ② カウンセリングマインド（子どもの声を聴く姿勢）
  - ③ 迅速で組織的な対応（学校全体で組織的に取り組む生徒指導★）
  - ④ 望ましい人間関係づくり（豊かな人間関係づくり）★
  - ⑤ いじめを許さない集団づくり（学級活動、児童会活動等）
- (6) 連携教育の推進（引継連携システム強化）
  - ① 子どもの発達と学習の系統性・連続性を重視した学習活動
  - ② 学年の枠を超えた連携
  - ③ 子どもの良さや指導法の引継ぎ（引継ぎ連携シートの活用）
  - ④ 中学校との情報共有
- (7) 職員研修の推進（多様な見方の重ね合わせ）
  - ① 授業で子どもを育てる★
  - ② 授業で自分（教師）を育てる
  - ③ 授業で学級を創る
  - ④ 同僚教師の実践から学ぶ
  - ⑤ 授業を見る目を鍛える
- (8) 危機管理体制の整備
  - ① 危機管理意識の高揚と共有
  - ② 迅速で適切な組織的対応
  - ③ 報告・連絡・相談体制の徹底

### 3 課題教育

#### (1) 人権教育の推進

- ① 多様な価値観や今日的な人権課題の理解促進に向けた指導方法の工夫改善★
- ② 地域の実態を踏まえ、人権に関する知的理解、人権感覚の涵養を基盤に、自他の人権を守り人権課題を解決しようとする実践的な行動力の育成

#### (2) 特別支援教育の推進

- ① 自立と社会参加を目指し、児童のアセスメントに基づいた支援の充実 (個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成)
- ② チームで取り組む校内支援体制★
- ③ 子ども一人一人の多様な教育的ニーズ応じた支援★
- ④ 支え認め合う学級づくり
- ⑤ 保護者、関係機関との連携

#### (3) 安全・防災教育の推進

- ① 子どもが考え、気づく安全指導
- ② 実践的な知識やスキルのアップ
- ③ 防災副読本の活用 (「明日に生きる」の活用★)
- ④ 主体的な判断力・行動力の育成★

#### (4) 環境教育の推進

- ① 地域の特性を生かした学習素材の積極的活用★
- ② 教科との関連付け

#### (5) 食育の推進

- ① 望ましい食習慣の形成や食に関する自己管理能力の育成 (ちょこっと食育★)
- ② 組織的・計画的な食育ハンドブックの活用★

#### (6) 体験活動の推進 (自立心・関わる力・豊かな情操★)

- ① 目的やつきたい力の明確化★
- ② 非認知能力 (やり抜く力・自制心・協働性) の育成★
- ③ 子ども自身の振り返りと変容や成長の自覚★
- ④ 体験からの学びとそれを活かす場

#### (7) 健康教育の推進

- ① 自己管理能力の育成 (感染症予防のための指導の徹底★)
- ② バランスよい食習慣
- ③ 睡眠時間の確保
- ④ スクリーンタイムの自制と読書時間の確保

#### (8) 体力づくりの推進 (運動遊びの推進)

- ① 市小学校体育準備運動の継続
- ③ 体育の時間の充実 (めあて、課題解決、楽しさや喜び、振り返り)
- ④ 運動習慣づくり、体づくり★

(9) 情報教育の推進

- ① 子どもが ICT を適切に活用した学習活動★
- ② ICT の特性を生かした学びの推進
- ③ 教員の ICT 活用指導力の向上

(10) ふるさと教育の推進

- ① 人々との出会いを通じて地域を大切に思う心を育てる★（「つながるひろがる出石大好きな子ども」）
- ② 体験や出会いを通じて地域の魅力に触れる機会の確保
- ③ 地元のひと・もの・ことに触れ、自己の考えの変容を自覚する機会の創出

(11) コミュニケーション教育の推進

- ① 「聴く」「話す」力の育成★
- ② 「常に共に考える力」「合意形成する力」の育成★
- ③ 「何のために、誰に向かって、どのように伝えるのか」の明確化

(12) キャリア教育の推進

- ① なりたい自分に向かって、目標を立て、実践し、振り返り、成長を自覚する力を育てる。  
（自然や社会体験活動・事前事後指導の工夫）
- ② キャリアノート、キャリアパスポートの積極的活用★